

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成20年10月9日(2008.10.9)

【公開番号】特開2007-58418(P2007-58418A)
 【公開日】平成19年3月8日(2007.3.8)
 【年通号数】公開・登録公報2007-009
 【出願番号】特願2005-241185(P2005-241185)
 【国際特許分類】

G 0 6 K 17/00 (2006.01)

B 4 1 J 29/00 (2006.01)

G 0 9 F 3/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 K 17/00 L

G 0 6 K 17/00 F

B 4 1 J 29/00 E

G 0 9 F 3/00 M

【手続補正書】

【提出日】平成20年8月22日(2008.8.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

非接触で情報書き込み可能な R F I D タグを内蔵した複数のラベルが所定間隔で仮付けされた記録媒体を搬送する搬送手段と、

前記搬送手段により搬送中の前記ラベル表面に画像を記録する記録手段と、

前記 R F I D タグへ情報を書き込む情報書き込み手段を具えた記録装置において、

前記 R F I D タグとの通信開始可能な位置を検索する通信開始位置検索手段をさらに具え、

前記通信開始位置検索手段による検索は、予め設定された通信可能範囲に先立って開始されることを特徴とする記録装置。

【請求項 2】

前記通信開始位置検索手段は前記 R F I D タグからのデータ読み出し結果により、通信可能と判別することを特徴とする請求項 1 に記載の記録装置。

【請求項 3】

前記通信開始位置検索手段は前記 R F I D タグへの書き込み禁止情報の読み出し結果により、通信可能と判別することを特徴とする請求項 2 に記載の記録装置。

【請求項 4】

前記通信開始位置検索手段による検索開始位置を設定する検索開始位置設定手段をさらに有することを特徴とする請求項 1 ～ 3 に記載の記録装置。

【請求項 5】

前記検索開始位置設定手段は、前記通信開始位置検索手段により判別された前記通信開始位置の履歴に基づき前記検索開始位置を設定することを特徴とする請求項 4 に記載の記録装置。

【請求項 6】

前記通信開始位置検索手段によって所定区間、通信可能と判別出来ない場合、エラー情報

を出力するエラー出力手段を有することを特徴とする請求項 1 ～ 5 に記載の記録装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

即ち本発明の記録装置は、

非接触で情報書き込み可能な R F I D タグを内蔵した複数のラベルが所定間隔で仮付けされた記録媒体を搬送する搬送手段と、

前記搬送手段により搬送中の前記ラベル表面に画像を記録する記録手段と、

同じく搬送中の前記 R F I D タグへ情報を書き込む情報書き込み手段を具えた記録装置において、

前記 R F I D タグとの通信開始可能な位置を検索する通信開始位置検索手段をさらに具え、

前記通信開始位置検索手段による検索は、予め設定された通信可能範囲に先立って開始されることを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

又、本発明の記録装置の前記通信開始位置検索手段は前記 R F I D タグからのデータ読み出し結果により、通信可能と判別することを特徴とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

又、本発明の記録装置の前記通信開始位置検索手段は前記 R F I D タグへの書き込み禁止情報の読み出し結果により、通信可能と判別することを特徴とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

又、本発明の記録装置は

前記通信開始位置検索手段による検索開始位置を設定する検索開始位置設定手段をさらに有することを特徴とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

又、本発明の記録装置の前記検索開始位置設定手段は、前記通信開始位置検索手段により判別された前記通信開始位置の履歴に基づき前記検索開始位置を設定することを特徴

とする。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0021】

又、本発明の記録装置は

前記通信開始位置検索手段によって所定区間、通信可能と判別出来ない場合、エラー情報を出力するエラー出力手段を有することを特徴とする。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】削除

【補正の内容】